

1/21
金

重症者「第2波」上回る

感染者の年齢層広がる

新型コロナウイルスの急速な感染拡大に伴い、重症者数も増加の一途をたどっています。全国の重症者は18

日時点では2880人となり、8月の「第2波」を超過しました。増加の背景には、感染者が中高年など幅広い年齢層

に広がったことが挙げられます。

厚生労働省によると、18日時点の重症者

は前日比4人増の28

59人（8月23日）を上回っています。

第2波では夜の繁華街などで無症状の若者

0人で、1カ月前の約1・9倍、2週間前の約1・5倍に増えました。第1波のピークだった328人（4月30日）よりは少ないものの、第2波ピークの2

59人（8月23日）を上回っています。

年齢層の広がりの原因として、クラスター化が指摘されます。厚生労働省によると、全国で

59人（8月23日）を上回っています。

第2波では夜の繁華街などで無症状の若者

16日までに発生した2147件のうち、医療機関と福祉施設が約35%を占め、企業などが約21%でした。同省の

人で、年代別では20代45・8%、30代22・9%、40代10・8%、50代以上15・5%でした。これに対し、感染者が493人だった今月18日には、20代は24・9%、30代は18・7%に減少。一方、40代は18・1%、50代以上が33・1%に増えまし

らの感染拡大が問題になりましたが、最近は中高年以上の感染者が増えていました。東京都の新規感染者を見る

専門家組織は、接待を

伴う飲食店に加え、医療機関や職場、外国人コミュニティなど多様化するクラスターへの早期対応の重要性を指摘しています。